



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

日本の未来を 守り抜く。

— 石破新内閣発足 国民の信頼を取り戻せる自民党に生まれ変わる —

自民党の総裁選挙には過去最多の9人が名乗りを上げ、白熱した論戦が行われました。自民党が本当に変わるか。変えられるのは誰かが問われる選挙でした。誰がやっても変わらないと、政治に期待しない声が多い中、自民党が真に変わるには、改革を唱えるリーダーではなく、改革を実現できるリーダーこそが求められていました。結果、石破茂新総裁が誕生しました。

臨時国会初日の首班指名選挙において、第102代内閣総理大臣に選出され、同日中に組閣、石破新内閣が発足致しました。

石破新総理が総裁選挙で訴えたのは、『日本の未来を 守り抜く』ということであり、具体的には、5つの「守る」を掲げました。①「ルールを守る」国民政党としてけじめのある自民党に改革、②



「日本を守る」憲法改正、外交・安全保障、人口減少問題、強靱な経済の実現、③「国民を守る」実質賃金・生産性の向上、社会保障の充実、防災省の創設と事前防災の徹底、④「地方を守る」地方創生、食料安全保障、⑤「若者・女性の機会を守る」令和の教育改革、女性活躍と女性参画を推進すると主張しました。

その上で、何よりも「自由民主党が生まれ変わるように、もう一度国民の信頼を取り戻せるように、ルールを守る自民党、国民を信じる自民党にしていく。勇気と真心を持って真実を語り、日本国を、みんなが笑顔で暮らせる安全で安心な国にするために、全身全霊を尽くしていく」と力を込めました。

石破新総理総裁のもと、まずは信頼を取り戻せる自民党の改革を必ず実現して、国民の皆さんから、やはり政権を任せられるのは、自由民主党しかないと思っただけなのかどうか、まさに問われています。私自身も、覚悟を持って、やるべき改革を断行し、結果を出すことで、日本の未来を守り抜いていく決意です。消費者問題特別委員長

衆議院議員

秋葉賢也

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!

いま、必要なのは、確かな「実現力」。

自民党 領土特命委員長として防衛予算強化等の実績



予算委員会で質疑に立ち、尖閣伊諸島周辺海域への中国海警船等の日本領海侵について、岸田総理に日本政府としての毅然とした対応を問う!

岸田総理に『外国の不正な海洋調査への政府の対応に関する提言』を交手



自民党領土特命委員長として取りまとめた『外国の不正な海洋調査への政府の対応に関する提言』を岸田総理に申入れを行う、秋葉(当時)領土特命委員長。

陸上自衛隊石垣駐屯地を視察



防衛省が進める、令和4年度内の石垣駐屯地の開設に向けた建設工事の進捗状況を視察。

与那国島を視察

与那国島は、沖縄本島から南西へ約509km(那覇空港から与那国空港へは飛行機で約80分)に位置する最西端の島で、隣接する台湾とは約111kmの距離にあります。
平成28年に陸上自衛隊與邦国駐屯地が開設され、沿岸監視が行われていました。

北富士駐屯地を視察



陸上自衛隊北富士駐屯地で戦車に搭乗し、機能・性能等について説明を受ける。

党領土特命委員会委員長として自衛隊員の処遇改善や増強の必要性を提言!

☆2023年
防衛省→自衛官16階級のうち11階級の定年の引上げ決定!
☆2024年
防衛省→任期制自衛官の一時金引上げ、及びAI等先進技術を活用した、自衛官

岸田改造内閣 復興大臣としてF-REIの創設等の実績



第二次岸田改造内閣で復興大臣を拝命

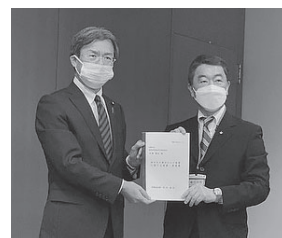
復興大臣会見(復興庁)



岸田総理に同行し福島県を訪問



故郷・宮城県の村井知事を表敬訪問



村井・宮城県知事を表敬訪問し、県の復興施策における要望を賜る。

持続的な復興広報を考える検討会議(復興庁)



福島県の内堀知事と意見交換



福島国際研究教育機構(F-REI)の候補地視察



衆議院 消費者問題特別委員長として機能性表示食品制度改正等の実績



令和5年11月に衆消費者問題特別委員長に就任。令和6年1月、小林製菓の紅麹菌を用いた機能性表示食品による健康被害報告を受け、秋葉委員長の下、消費者問題特別委員会で、機能性表示食品等消費者問題をめぐり議論が展開。

機能性表示食品制度の改正議論を推進し改正を実現!

小林製菓の紅麹問題を受け、「機能性表示食品」制度に関する議論を委員会で推進。

↓
制度改正のポイントは2点

☆健康被害情報提供の義務化(令和6年9月1日施行)

☆「適正製造規範(GMP)」に基づく製造管理の義務化(令和8年9月1日施行)

消費者問題特別委員会による 徳島視察

徳島県には、実証に基づいた消費者政策の分析・研究とそれに基づく消費者行政の発展の拠点である消費者庁『新未来創造戦略本部(前身は、消費者行政新未来創造オフィス:2017)』が設置されており、秋葉特別委員長を先頭に衆院消費者問題特別委員会一行は徳島の消費者問題関係施設を訪問。

『フードバンクとくしま』



徳島県の認定特定非営利活動法人として活動する『フードバンクとくしま』。食品ロス削減のみならず、子ども食堂や生活困窮者自立支援事業への食材を提供。



四国化工機・阿南食品工場

この工場では、特殊な紙容器を製造し常温で長期保存可能なお豆腐を製造したり、豆腐加工残渣からおからパウダーを製造し食品ロス削減を推進。



「新未来創造戦略本部」を訪問

徳島県庁内に設置された、消費者庁『新未来創造戦略本部』を訪問。

秋葉代議士 3年間の実績 3年間の主な立法・政策立案・政治活動をご紹介



子ども基本法の成立・子育て支援策の充実

総理補佐官(少子化担当)、予算委員、厚労委員として少子化対策を推進!

- ▶子ども基本法案の策定を推進、法案成立(令和4年6月)に貢献!
- ▶育児休暇取得率向上推進策強化を提言!

【男性休業取得率】 2019年 2023年 2024年
9.6% → 22.4% ↑UP **30% ↑UP**

【育児休業給付額】 現行制度 手取りの6割 → 2025年 **↑手取り10割**

- ▶教育の無償化推進を提言!

幼稚園・保育園(3歳~5歳)の利用料の無償化(所得条件無:令和元年10月~)

高校の授業料減免措置 約8割の世帯(年収910万円以下の世帯) **実質無償**

公立高校(年収910万円以下の世帯の学生) → 年間授業料 11万8千円相当免除

私立高校(年収590万円以下の世帯の学生) → 年間授業料 39万6千円相当免除

大学の授業料無償化

2024年度~ 世帯年収600万円以下の多子世帯の学生や理工・農業系の学生の授業料減免を拡充

2025年度~ **多子世帯の大学生の授業料無償化**

- ▶児童手当の拡充 **2024年10月スタート(12月支給分から実施)**

支給対象 中学生まで→**22歳**まで継続支給 支給回数 年3回→**年6回**(偶数月)

所得制限 **所得制限を撤廃**(全員支給対象) 第3子以降 **3万円**(0歳~高校生まで)

- ▶出産支援 出産育児一時金の大幅引き上げ

2022年3月迄 42万円 → **2023年4月より 50万円**

認知症基本法 令和5年6月成立

『認知症基本法案』成立を推進!

- ▶2020年時点で認知症患者数は約600万人!
 - ▶認知症への根本的治療方法は未確立!
- 衆厚労委員として認知症の方もそうでない方も、共生した社会的環境づくりの重要性を提言!



令和5年6月『認知症基本法』が成立!

認知症の方が希望を持ち生活できるよう、国や自治体の取組義務を定めた基本法。

改正空き家対策特別措置法

党国土交通部会で改正案の早期成立に貢献!
(令和5年6月公布)

ポイント

- ▶所有者の責務強化
適切な管理助力義務に加え、国・自治体の施策への協力義務
- ▶空家等活用促進区域の新設
- ▶財産管理人による所有者不在の空き家の処分の適法化
- ▶(市町村長による)支援法人制度の新設

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 衆議院議員 秋葉賢也 検索

秋葉賢也代議士

Active Photographs

アクティブ 9月 フォトグラフ

エネオス仙台製油所を見学



原油の99%を輸入に依存する日本。エネオス仙台製油所は、東北地方唯一の製油所であり、石油製品の安定供給に重要な役割を果たしています。150万㎡(東京ドーム32個分)の広大な敷地には直径80mの原油タンクが9基、原油処理能力は1日14万5,000バレル(2万3,000㎥)あり、LNG、ナフサ、ガソリン、灯油、軽油などの石油製品を東北地方を中心に供給しています。

イスラエルのヘブライ大学のタミール・シーファー学長一行を仙台にお迎えし東北大学との学術交流締結に向け話し合い



東北大学からは植木俊哉副学長、木村敏明文学部長、北澤春樹農学部長らに出席頂きました。東北帝国大学は建学当時、アインシュタインを教授に迎えようとしていました。その時に提示した年収

は現在の金額で1億5000万～6000万円ほど。当時の大学総長の年収の倍程度の年俸だったといいます。結局アインシュタインを教授に迎えることはできませんでしたが、1922年12月3日にアインシュタインは東北帝国大学を訪れ、その時のサインが展示されています。

食品卸の最大手(株)日本アクセスを訪問



食品廃棄物排出量を2016年度比で2030年までに50%削減する目標を掲げており、4つのフェーズ(①ロスを出さない、②売り切る、③配る(寄贈)、④リサイクルする)の推進に取り組んでいます。具体的には、AIを活用した需給予測・発注最適化システムの導入、ごみが少ないオールインタイプの冷凍ミールキットの展開や常温で長期保存が可能な「乾物」の普及活動、滞留商品や納品期限オーバー商品のEC店舗販売、フードバンクやこども食堂への食品寄附、社内フードドライブの取組、食品廃棄物の飼料・肥料化など。特にAIを活用した先進的な取組の効果や日本の伝統食である「乾物」の普及活動に感銘を受けました。

タウンミーティング

(国政報告会)

10月19日(土) 17:00 若林区 荒町市民センター (荒町86-2)

10月19日(土) 18:00 宮城野区 東部市民センター (平成1-3-27)

10月19日(土) 19:00 泉区 寺岡市民センター (寺岡2-14-4)

※感染予防対策等に留意して実施します。

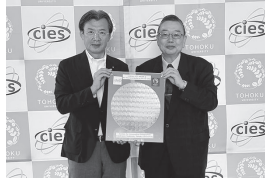
冷凍食品のニチレイフーズを視察

代議士は衆議院消費者問題特別委員長として、船橋市の製造工場を視察。厳格な衛生管理の下、ほぼ自動製造で16時間稼働。冷凍食品とは思えない美味しさですが、全国の工場で千種類以上の製品を製造、白石市にも工場があり蔵王えびグラタンや春巻を製造しているそうです。



東北大学国際集積エレクトロニクス研究開発センター長の遠藤哲郎教授と懇談

教授の研究テーマである「スピントロニクス半導体」は、消費電力の大幅な低減(97～99.9%削減)を実現する画期的技術ですが、今後の展望や半導体関連産業における人材の育成や不足の課題について、貴重なお話をお伺いしました。MRAM(磁気抵抗メモリ)は2018年から量産されているが、スピントロニクスの市場規模は現在の20兆円から十年後には65兆円になるだろう。人材育成は、①トップ②高度③ワークホース④次世代の四区分で捉え、特に若者に魅力を正しく伝えることが大事。大衡村に進出するPSMCは1兆円を越す投資になるが、その経済効果は4兆円規模であり3万社がぶら下がるだろうとのことでした。



泉青年会議所が創立50周年



台湾のJCとも姉妹交流の締結が出来ましたね。後輩の皆さんの益々のご活躍を期待しております。

「勝兵塾」で講師



アパホテルの元谷代表が塾長。消費者問題と領土問題について講演。いつもながらのご支援に深謝です。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円 自由民主党宮城県第二選挙区支部